

2021年(令和3年)3月20日(土曜日)

中 二 乗 手

蔵まつり中止残念記念



「蔵まつり中止残念記念酒」と題して発売した、2種類の日本酒=飛騨市古川町の渡辺酒造店で

限定酒を 味わつて

例年一万人以上が訪れるイベントで、昨年に続く中止。発売したのは、限定五百本で製造した純米大吟醸酒「THE FIRST TAKE (ザ・ファースト・テイク)」と、限定千本の生酒「裏事情 生

飛騨市古川町の造り酒屋「渡辺酒造店」は、毎年三月に開いてきた酒蔵開放イベント「蔵まつり」を新型コロナウィルス感染予防のため中止するのに伴い、イベント当日に試飲や販売で提供する予定だった日本酒の商品を、「蔵まつり中止残念記念酒」と題して、十九日に発売した。

(瀬田貴嗣)

古川の渡辺酒造店が発売

タク。ザ・ファースト・テイクは芳醇でやわらかな味わい。裏事情は、フレッシュで酒米「ひだほまれ」の味が詰まった豊かな風味が、特徴といつ。同社の渡辺久憲社長は「イベントは中止となつたが、ぜひ酒は味わつてほしい。どちらも冷やで飲むのがおすすめ」と話した。

ザ・ファースト・テイクは七百二十ミリリットルで一千六百七十三円、裏事情は七百二十ミリリットルで七百五十五円(いずれも税込み)。同社の直売店や、飛騨地域の酒店などで購入できる。

コロナ禍と

飛
騨